**JIS Q 45001（ISO 45001）規格学習の記録**

**氏名**：　　　　　　　　　 　　　**登録番号**：

|  |
| --- |
| **専門能力開発の分類**＊対応する「ＣＰＤ実績の記録(Ａ)」の分類番号を記述して下さい（例：３－①、４－①）。 |
|  |
| **JIS Q 45001（ISO 45001）規格に関する習得内容**＊JIS Q 45001（ISO 45001）規格の理解を示す内容を、以下の7項目に整理して記述して下さい（7項目×各200字以上）。 |
| **①労働安全衛生マネジメントシステムの狙い及び意図** |
| **②他のマネジメントシステム規格との整合化、附属書SLの採用** |
| **③リーダーシップの強化（OHSMSの事業プロセスとの統合、労働安全衛生文化の促進を含む）** |
| **④働く人の協議及び参加並びにその他の利害関係者の考慮** |
| **⑤リスク及び機会に基づく考え方** |
| **⑥労働安全衛生のパフォーマンス重視** |
| **⑦ISO45001規格の活用、自身の対応**＊改訂規格の活用、審査での留意点等について、ご自身の立場（審査員／組織の管理者等）で記述して下さい。 |

**【備考】　OHSAS18001：2017とJIS Q 45001:2018（ISO 45001：2018）との差分理解を示すためのCPD記録作成方法について**

労働安全衛生マネジメントシステム審査員補として新規登録又は審査員若しくは主任審査員として直接登録する場合に、JRCA登録ISO45001差分研修／MS認証機関内での研修ではなく、“一般研修への参加”又は“自己学習”による「継続的専門能力開発」（CPD）によって申請される場合は、規格改訂の目的や主要な変更点等の理解に関する、以下の7項目（①～⑦）について、学習された内容をレポートとして提出してください。

============================================================================================

**【JIS Q 45001:2018（ISO 45001:2018）理解のポイント】**

①労働安全衛生マネジメントシステムの狙い及び意図

②他のマネジメントシステム規格との整合化、附属書SLの採用

③リーダーシップの強化（OHSMSの事業プロセスとの統合、労働安全衛生文化の促進を含む）

④働く人の協議及び参加並びにその他の利害関係者の考慮

⑤リスク及び機会に基づく考え方

⑥労働安全衛生のパフォーマンス重視

⑦ISO45001規格の活用、自身の対応

============================================================================================

このレポート提出の場合の必要なCPD記録は以下の２つです。

1)「継続的専門能力開発実績の記録A」（様式4A）：

研修参加／自己学習等の分類に従って、研修会名称／書籍名等、日時、実施時間を記述してください。研修参加の場合は、プログラム写しを添付してください。

2) 移行専用の「JIS Q 45001（ISO 45001）規格学習の記録」（様式4D）：

上記の7項目すべてについて、それぞれ200字以上で、改訂規格に関する学習内容を記述してください。

以上